

いつもありがとうございます。

W49 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・年末年始の弊社休業日

早いもので、もう W49 の御案内です。

弊社の年末年始休業は 12 月 30 日,31 日,1 月 1 日,2 日 の四日間です。

御発注のスケジュールは追って御連絡申し上げます。

・冬至用 栗南瓜 ホロホロ



昨年までは、北海道産の鮮度を失った南瓜しか御案内出来ないし、

さりとて九州産の新物は不安定で台風次第でした。

とても大切な冬至用としてお約束出来なくて、消極的に過ごしてきました。

ところが、今年は『ホロホロ』という『恋するマロン』と

同じブリーダーが開発した品種が登場しました。

昨年作で試験栽培が終わり、今シーズンは本格的に栽培をしてもらいました。

何度も書いてきたように、この画像の南瓜は昨年 10 月収穫で、

撮影が今年の 1 月です。

見事です。

秋の南瓜のように紛質が勝つようでは、冬至からの冬の味覚には少し甘みが足りません。

この『ホロホロ』は、紛質の元のでんぷん質の糖化が始まり、程良い甘みに変わり、
投打のバランスが良いパンプキンになっています。

人間の身体も四季を通じて変化し、その変化に伴って味覚も変わります。

その変化にピッタリの熟度になっています。

これをそのまま年を越し、来年の2月まで販売予定です。

年明け、美味しくないのに国産南瓜の需要に応えるために、

高い沖縄産南瓜から逃れる事ができます。

8月中旬、お盆一週間前からスタートし、9月末まで前半のピークを持って行きます。

その後、北海道南瓜の相場が下がって来る10月と、

食べ飽きて来る11月前半はタラタラと過ごし、

11月後半から12月の冬至目掛けて、また山を駆け上ります。

そして、冬至をピークに翌年まで、その美味しさをお客さんのハートに残したまま、

1月2月も南瓜で売り上げを形成していきます。

秋からキノコ、寒くなる前から鍋と、それが季節の定番ですが、

もうひと伸び野菜の売上を押し上げる為には、プラスワンの商材が必要です。

もっと言うなら、鍋野菜で儲かりますか？

売り上げは行くけど、競合の安売りに押されて

粗利が今ひとつ伸ばせないのではないのでしょうか。

救世主が最近伸び盛りの澱粉野菜です。

さつまいも、南瓜は澱粉の王様です。

これを売りこなせば、新しい地平が見えて来ます。

・静岡県産 伊豆湯ヶ島の本わさび



一世を風靡した伊豆湯ヶ島産本わさびですが、途中で迷路に迷い込みました。
一世を風靡できた要因は、お安く提供できたことです。

外食・観光の両産業が理不尽な行政により不振に追い込まれていた時期で、
その影響を受けて出荷先に悩んでいたわさび農家から安く供給されていました。
年末に向かうことと、徐々に先の両産業の需要が復活してきたこともあり、
価格が元に戻って来ました。

もう一点は、需要が喚起されて来ると、1本のサイズがばらつき始め、
1本単価では卸にくい状況に陥った点です。



休止状態の間、頭を悩ませましたが、結局
一番芸の無い1kg単位本数指定無し、
になりました。

矛盾をお店に付け回しただけで
何も解決にはなっていませんが、
何卒御了承の程、
よろしくお願い申し上げます。

入荷の箱入数を本数で割って頂くか、
グラム表示でグラム単価を付けて頂くしかございませんでした。

左の保存方法の説明 POP をお付けいたしますので、御容赦下さいませ。

いつも此処に書く事ですが、価格を気にしないで購入される御家庭の来客構成比を、3割目指すしか、儲かる方法を見出せません。

もちろん、この3割を10割にして圧倒的に儲ける方法もありますが、私の歴史認識と現状分析では、それは一時的で30年も続かないと考えています。

それは、400年間続いた右肩上がりを前提とした経済理論が、テクノロジーの進化で予想より早く崩壊したからです。

となると、これから先、世代を超えて安定的に地域に根差した経済理論が強くなり、それは地域の経済格差の調和です。

地域の経済格差の調和を、スーパーマーケットで表現されればその受け皿となるだけでなく、格差に応じた『暮らしやすい暮らし』を地域に提案し、地域のインフラ作りに貢献できるプラスのスパイラルに入ることが出来ます。

このスタイルの形成にゆるされた時間は、2024年年末までの後きっちり3年しかありません。

ここで、400年間続いて来た経済体制が180度変わります。

ひょっとすれば、国家は徴税しなくなるかもしれません。

徴税しないという事は、国際間の取引は別として、

国内では流通貨幣に対する感覚が変わります。

国家は国民に一方的なサービスをする事になり、

その代わりそのサービスをネタに管理監視を強化して来ると考えられます。

国際決済はGoldを以って行われる事になり、

ここにinternationalな支配が強化されると予想しています。

巷で噂されている金本位制に戻るとは、この事を言っているような気がしています。

現に政府発行の国債を100%近く国内で保有している我が国では、

国家予算と徴税量とのバランスは、
有って無きが如くの様相になっていて、でも国家財政は破綻していないし、
米国に代表される国外に保有されている国家は、
金融緩和政策で誤魔化しているだけで、いつ破綻してもおかしくない状態です。

話がすっかり逸れてしまいましたが、3割だという事は3割では存続できないので、
残りの7割で勝つことが重要になって来ます。

そこで、この7割の部分で勝つ方法論が求められてきます。

この方法論が、何度か書いて来た代表的なナショナルチェーン企業4社がひしめく中で、
ひとり勝ちしている地元資本の企業をウオッチしていく中で見出す事ができました。
来週は、その点について見極めていきたいと思います。

・『ネギ特集』12月スタート予定 宮崎県 特別栽培 誠の白ねぎ

数年前から野中さんの白ねぎの扱いはあったのですが、
大葉や小鈴のように計画的な企画を組むきっかけがなかなか出来ていませんでした。
3年前に断念してしまった「**ねぎ**」特集を今年は力を入れ、計画を組む予定にしております。

昨年までは、収穫後の皮むき作業は、野中社長自作の皮むき器を自ら作業をしていたようですが、
今年からは専用の機械を購入し、作業効率をアップさせるとのことでした。
が、その機械がこの半導体不足で入荷が遅れてしまい、12月にその機械が入荷するまでの間は、
収穫自体も計画的に延期しており、入荷後に収穫、取り扱いスタートする予定になります。



兵庫県産 津村子 岩津ねぎ
硝酸態窒素 糖度 測定

■兵庫県 津村子 岩津ねぎ 143g 測定日 2021/11/11
■測定者 馬場

測定部位	測定	測定値mg/L	希釈倍率	硝酸態NO ₃	換算	硝酸態窒素濃度(ppm)	平均値	糖度
根元	1回目	11	1.0	11.0	0.226	2	2	11.8
	2回目	10	1.0	10.0	0.226	2		
白い部分	1回目	8	1.0	8.0	0.226	2	2	8.3
	2回目	7	1.0	7.0	0.226	2		
青い部分	1回目	5	1.0	5.0	0.226	1	1	5.5
	2回目	7	1.0	7.0	0.226	2		
あん	1回目	10	1.0	10.0	0.226	2	4	2.3
	2回目	24	1.0	24.0	0.226	5		



測定日	生産者	硝酸態窒素根元(ppm)	硝酸態窒素白い部分	硝酸態窒素青い部分	硝酸態窒素あん	糖度根元	糖度白い部分	糖度青い部分	糖度あん
2021/11/12	兵庫県 津村子 岩津ねぎ	2	2	1	4	11.8	8.3	5.5	2.3
2018/11/22	兵庫県 田中さん 岩津ねぎ	測定せず	4	29	測定せず	測定せず	8.3	6.0	2.5
2018/12/18	宮崎県 野中さん 白ねぎ	0	0	1	0	9.3	8.4	7.2	-

野中さんの白ねぎは未だ商品が手元に届いておらず、弊社での測定ができておりませんが、先週ご紹介致しました、

兵庫県の岩津ねぎの測定を致しました。

少し見にくいのですが糖度に関しましては、

根元で 11.8 度、白色部で 8.8 度、青い部で 5.5 度、あん部で 2.3 度という結果になりました。

個人的にはあん部が一番高そうなイメージを勝手に持っていたので、結果を見て驚きました。

先週まではまだまだ気温も高く鍋商材は

動きにくかったのではないかと思います、

今秋からは全国的にグッと気温が下がってきてやっと冬物の商材が

メインになってくるのではと思っております。

気温が下がってくればねぎ自体も今よりもさらに美味しくなってきますので、

冬物鍋物商材の品揃えとして、

土付きである兵庫の岩津ねぎを、皮剥いてある宮崎の誠の白ねぎを検討してみてください。

(有安海)

北海道産特別栽培中村さんの玉ねぎ

今年は北海道産の玉ねぎが珍しく不作となりました。

やはり夏からの悪天候の影響です。

その結果相場高となり弊社への注文が殺到しました。

弊社は農家さんと昨年の実績を基に作付けの依頼をしている為、

今年の不作と相場高の影響により

おかげさまで弊社も産地さんも在庫があつという間に底をついてしまいました。

何とか次の産地を探し当てられましたが、次の産地はもともと契約で栽培をお願いしてい

ませんので今回のご案内は相場相応の提案価格となります。

付け加えてのお話ですが、ご希望のサイズがそろわない可能性もございます。

可能な限りご希望のサイズでの納品をさせていただきますが、無理な場合には

大変申し訳ございませんが、相談の電話致しますので御協力のほど、

よろしくお願い致します。

来年もこのような状況になるとは思いたくないのですが、今年も一昨年も原因は違えど、

異常気象による野菜・果物の不作が続く為立てられる対策を立てていきたいと思えます。

(吉田麻衣)

・新登場

静岡県産 特別栽培 本わさび(透明トレー)

兵庫県産 養父養生にんにくホワイト六片 M

北海道産 特別栽培 メマンペツ人参 2L

北海道産 特別栽培 中村さんの玉ねぎ NEOL 大

北海道産 特別栽培 メマンペツ玉ねぎ

北海道産 特別栽培 メマンペツ男爵

・商品案内変更

宮崎県産 特別栽培 風土の里芋・・・FG 袋→黒トレーに変更。

併せて入数変更

高知県産 特別栽培 里芋・・・FG 袋→黒トレーに変更。併せて入数変更

北海道産 和田さんの長芋・・・特売企画追加

熊本県産 特別栽培 肥のあけぼのみかん・・・在庫販売

種子島産 糖蜜安納芋 L・・・入数変更

奈良県産 萩本さんの富有柿 2L・・・入数変更

宮崎県産 特別栽培 久保さんの紅はるか・・・S サイズ特売

高知県産 とさいずまとまと・・・3玉4玉サイズの案内休止。

玉が小さく個別の案内困難なため。

熊本県産 特別栽培 河野さんのとまと・・・4玉サイズ案内休止。

開始間際の為小さいサイズがない為。

北海道産 和田さんの男爵・・・在庫販売

長野県産 特別栽培 志賀高原りんご王林・・・在庫販売

・終了

青森県産 特別栽培 津軽りんごシナノスイート

北海道産 特別栽培 中村さんの玉ねぎ L

北海道産 有機栽培 Organic 玉ねぎ

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎